

平成21年9月1日
島根県芸術文化センター「グラントワ」
(島根県立いわみ芸術劇場)
企画広報課 担当：田原
電話：0856-31-1860
FAX：0856-31-1884

島根県立いわみ芸術劇場
「しまね映画祭 2009」テーマ映画「バオバブの記憶」上映&監督トーク
「バオバブの記憶」ミニ・ギャラリー
開催について

今年で18年目を迎える「しまね映画祭」は、島根県全域で9月から11月までの3ヶ月間という長い期間で行われる日本一長い映画祭です。映画祭のテーマを「環境」とし、今年は「バオバブの記憶」を上映します。上映後、本橋成一監督によるアフタートークも行います。

また、上映に併せ、「バオバブの記憶」の監督であり写真家である本橋成一氏が自ら撮影したバオバブの樹や、樹と共に暮らす村人の暮らしの様子などを展示したミニ・ギャラリーも開催しておりますので、ぜひご取材いただきますようお願いいたします。

記

<バオバブの記憶ミニ・ギャラリー>

- 開催期間／9月1日(火)～9月12日(土)
- 会場／グラントワ南側回廊の壁面



<「バオバブの記憶」上映>

- 日時／9月12日(土)
「バオバブの記憶」上映 18:30～
本橋成一監督アフタートーク 20:20～(予定)
- 会場／グラントワ小ホール
- 入場料／一般500円 会員400円 (チケットはグラントワ事務室で販売中)

～「バオバブの記憶」について～

アフリカ・セネガルで、干ばつでのどを涸らした象がバオバブの皮を剥いで渴きを癒すという悲惨な姿を見た写真家本橋成一は、自然のバランスが大きく狂っていることを知る。

「人間だけが、いつ生き物たちの時間を追い越してしまったのか」。バオバブの木と共に暮らす少年と家族の日々の営みを一年を通して撮影し、バオバブとともに生きる人々の暮らしを丁寧に描き、本当の豊かさとは何か考えさせられるドキュメンタリー作品。